

くろゆり通信



第115号 平成25年7月発行
発行者 国土交通省中部地方整備局
天竜川上流河川事務所
小渋川砂防出張所
小渋川支部安全協議会

今回のくろゆり通信では、大鹿小の砂防見学会や、村内で行われた行事の様相などを紹介致します。

大鹿小砂防現場見学会

7月2日、大鹿小学校の3、4年生のみなさんを招き、天竜川上流河川事務所主催の砂防現場見学会が開催されました。ビデオや模型を使った事業説明を受けた後、実際に砂防堰堤へ行きその役割や効果を確認しました。見学会の最後には稚魚の放流を行い、みんなで記念撮影をして見学会を無事に終えました。この日の様相は当日夕方にNHKの番組で放送されました。



出張所長の事業説明



上蔵砂防堰堤を見学中



柵村沢砂防堰堤まで歩いて移動



みんなで稚魚を放流

育林祭開催

6月22日、林道鳥倉線のタ立神先のヘリポートにて、大鹿村主催の育林祭が開催されました。今年度はより多くの方に森林と触れ合ってもらいたいとの観点から、村内より募った希望者が参加して作業が実施されました。

育林の上で必要となる枝打ちの他、周辺に生息するニホンジカによる樹皮食害を防止するための獣害防除ネット巻きなどが行われ、作業を無事に終えた後はタ立神パノラマ公園にて豚汁が振る舞われていました。



ヒマラヤの青いケシ

中村農園さんが栽培されている青いケシ(メコノプシス)が、今年もきれいな花を咲かせました。撮影に訪れたこの日もたくさんの観光客が訪れており、一面に咲き誇るヒマラヤンブルーな花を楽しんでいました。



三六災害献花式

6月28日、三六災害で犠牲となった方々への追悼として、大鹿慰霊碑と文瀾慰霊碑への献花と焼香が行われました。



大鹿慰霊碑



文瀾慰霊碑

紹介コーナー(第4回)

きたがわしゅうらくあと
北川集落跡

大鹿村鹿塩川上流の川沿いにあった北川集落の跡地。三六災害時(昭和36年)、折からの豪雨により発生した土石流が集落を襲い、39戸の民家と鹿塩小学校北川分校が土砂に埋まった。翌年には同分校が閉鎖となり、北川集落もその翌年に廃村となった。

現在は国道152号沿いに記念碑が立てられており、その周辺には当時使用されていた施設の跡が見られる。



所在地などの詳しい情報は、お手持ちの携帯でコチラのバーコードを読み込むと御覧になります。

伊那谷遺産プロジェクト公式サイト

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/think/heritage/>